[6411/3F-253-001]

Ver.20

3.生化学的検査 >> 3F.脂質および関連物質>>3F253 肺サーファクタント蛋白D(SP-D)

肺サーファクタント蛋白D(SP-D)

pulmonary surfactant protein D

連絡先　3764・PHS 2-6799

患者同意について

検査結果に影響を与える臨床情報

オーダーボタン名(検体)

6411	001	SP-D

検査予約

至急オーダー

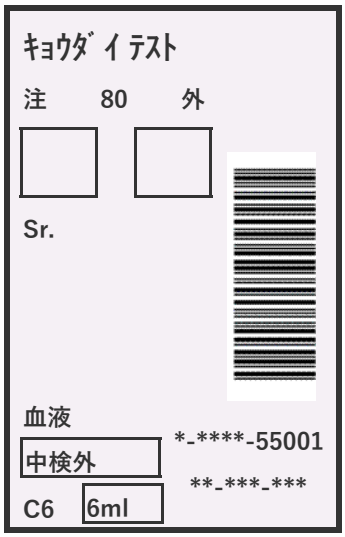
不可

検査オーダーに関する注意事項

患者の検査前準備

検体採取のタイミング

ラベル見本(検体)(単項目オーダー時)



ラベル見本(細菌)(単項目オーダー時)

採取容器・検査材料

2026/06/29　14:35

[6411/3F-253-001]

Ver.20

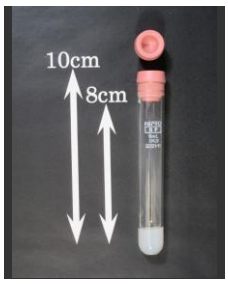
3.生化学的検査 >> 3F.脂質および関連物質>>3F253 肺サーファクタント蛋白D(SP-D)

肺サーファクタント蛋白D(SP-D)

pulmonary surfactant protein D

連絡先　3764・PHS 2-6799

01	C6	凝固促進剤＋血清分離剤(ピンク)		
採取材料	血液	採取量	6 mL	
生化分離	遠心			
測定材料	血清	測定必要量	0.5 mL	



採取容器について

検体採取について

採取後検体の取扱い

検体搬送について

採取検体の保存条件

	保存検体種	優先保存条件	保存条件1		保存条件2		保存条件3	
			温度	安定性	温度	安定性	温度	安定性
01	血清	保存条件1	冷蔵	28 日				

受入不可基準

溶血	検体凝固	強乳び	採取量過不足	採取容器違い

尿材料違い	冷蔵保存なし	遮光保存なし	開栓	黄疸

検査に要する時間(生理検査)

再検査･追加検査の対応可能日数

検体到着日から60日間（検体量ある場合のみ）
（分析物の安定性については「採取検体の保存条件」を参照）

検体採取に関する注意事項・検査の実施に関する注意事項

2026/06/29　14:35

[6411/3F-253-001]

Ver.20

肺サーファクタント蛋白D(SP-D)

pulmonary surfactant protein D

連絡先　3764・PHS 2-6799

検査機器	
検査所要日数	2～4日
検査部門・委託先	外部委託（エスアールエル）
検査部門(平日時間内)	
検査部門(時間外・休日)	

検査結果報告について

基準値設定材料・検査方法

基準値設定材料	
検査方法	ラテックス凝集法 (LA)

生物学的基準範囲

		男性	女性	単位
00	肺サーファクタント蛋白D(SP-D)	110 未満	110 未満	ng/mL

基準値情報

緊急異常値

電話連絡対応

臨床的意義

  SP-Dは現在のところヒトにおいて肺以外の臓器, 細胞での発現は報告されておらず, きわめて肺に特異的な物質であるといわれている. 近年このSP-Dが血液中にも存在していることが判明し, 肺以外では産性, 分泌されないことから血清中SP-D量がある種の肺疾患の存在を反映する可能性があり, 肺特異的血清マーカーとして注目されている. 特発性間質性肺炎（IIP）, 膠原病性間質性肺炎（CDIP）で陽性率が高く, これら肺疾患の補助的診断に有用と考えられる.

異常値を示す病態・疾患

肺胞蛋白症(PAP), 膠原病性間質性肺炎(CDIP), 特発性間質性肺炎(IIP)

参考文献

エスアールエル 検査要項

2026/06/29　14:35

[6411/3F-253-001]

Ver.20

3.生化学的検査 >> 3F.脂質および関連物質>>3F253 肺サーファクタント蛋白D(SP-D)

肺サーファクタント蛋白D(SP-D)

pulmonary surfactant protein D

連絡先　3764・PHS 2-6799

本田泰人ほか. 肺疾患の診断における肺サーファクタント蛋白質D(SP-D)血清濃度測定キット「ヤマサ」

JLAC10

分析物	3F253	肺サーファクタント蛋白D(SP-D)
識別	0000	
材料	023	血清
測定法	062	ラテックス凝集比濁法

変更履歴

Ver	文書更新日	変更適用日	内容
1	2008/04/01	2008/04/01～	制定
2	2015/04/24	2015/04/01～	外部委託先変更(SRL⇒LSIM)(検査内容の変更点なし)
3	2016/04/25	2016/04/01～	平成28年度診療報酬改定
4	2017/04/21	2017/03/10～	最低採取量・容器変更([2mL]⇒[3mL])
5	2018/04/06	2018/04/01～	平成30年度診療報酬改定
6	2019/11/14	2019/11/14～	JLAC10分析物名称を変更
7	2019/12/16	2019/12/16～	JLAC10更新に伴う検査項目名称変更
8	2020/04/02	2020/04/01～	令和2年度診療報酬改定
9	2020/12/16	2020/12/17～	採血容器変更
10	2021/01/28	2021/01/28～	関連検査項目を追加
11	2021/08/02	2021/05/27～	採血容器変更
12	2021/10/07	2021/10/01～	JLAC10測定法コード・検査方法・所要日数変更
13	2022/03/09	2021/12/09～	採取名称部分に検体搬送先を印字

2026/06/29　14:35

[6411/3F-253-001]

Ver.20

肺サーファクタント蛋白D(SP-D)

pulmonary surfactant protein D

連絡先　3764・PHS 2-6799

14	2022/08/01	2022/04/01～	令和4年度診療報酬改定
15	2022/12/01	2022/12/01～	受入不可基準などについて全面改訂
16	2023/06/30	2023/05/01～	算定基準変更
17	2023/12/21	2023/12/21～	必要検体量を追記
18	2024/04/01	2024/04/01～	検査方法変更
19	2024/06/04	2024/06/01～	令和6年度診療報酬改定
20	2026/06/11	2026/06/01～	外部委託契約更新にともなう変更